

もみじ定期便

発行者 妙義もみじ学園
広報委員会



謹賀新春



皆様、新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとって幸多き年となりますよう心より願っております。

さて、昨年7月末、念願であった男性生活棟の改築申請を承認していただき、必要な手順を行い、11月下旬に落札業者の岩井建設との契約を結び、12月より仮設工事が着工されました。完成は令和8年3月までの約1年4か月の長期にわたる工事期間となります。その間男性利用者の皆様は、グラウンドに仮設の居住棟を建設し生活して頂く事になります。今後は仮設によりすべて個室の生活となります。男性の皆様は生活環境が大きく変わってしまいますが、変化に対応した支援をする事で皆様が不安なく生活できるよう工夫致します。

また、女性生活棟の一部が2人部屋として3部屋存在しましたが、昨年度東京都より感染症対策の一つとして個室化の補助を受けることが出来ました。11月中旬から約1か月で個室化が完成し、女性利用者の皆様は全員個室になりました。少しわかりづらいかもかもしれませんが、写真をご確認下さい。

近年全国各地で野生動物の出没のニュースが沢山取り上げられています。妙義もみじ学園を取り巻く環境も山林の中で、野生動物の生活圏の中に施設が存在している状況であると認識しています。これまでも野生動物対策はしていましたが、十分ではなかったと言わざるを得ませんでした。11月の理事会の中でも野生動物対策に触れ、理事の皆様からもしっかりとした対策に着手すべきとのご意見をいただきました。現在は実施業者との打ち合わせ中です。今後、十分な検討を重ね決定次第早急に対策を進めてまいります。その他、環境整備も引き続き取り組みさらに利用者の皆様やご家族、職員からも環境面でも心地よいと言っただけの様進めてまいります。

コロナをきっかけに利用者の皆様とご家族の距離が離れてしまったと感じております。ご本人はご家族・親族の皆様からの連絡をとっても楽しみにしております。ぜひ、電話やご来園いただき面会の機会を作ってくださいようお願い致します。また、昨年末、年金を施設で管理させていただいている方の一部に、ご本人からのお歳暮をご家族にお送りしたところ、保護者の皆様からとても好評をいただきました。今後ご本人と相談しながらこの活動を拡大していけたらと考えております。ご家族の皆様からもご意見を頂けると嬉しいです。

今年も関係各位の皆様のご意見ご協力を頂けます様よろしくお願い致します。(施設長 吉岡公明)

Before

After



わかりづらいかもかもしれませんが、スマートシンプルなお部屋になりました(^_^)
※ご本人より撮影・掲載許可を頂いています。



- 1月の主な予定** (コロナウィルス関連により予定行事等の中止・変更があります)
- (7) 体重血圧測定 (8) 喀痰吸引研修 (14) 厨房清掃 (16) 指導監査・委員会事業報告
 - (21) 出張理容 (22) 喀痰吸引研修 (23) イベント食 (24) 村田医来園
 - (27) 摂食嚥下研究会 (29) 歯科検診 (31) 環境整備



3グループ

★班外出★

今年度は、コロナ5類になったことあり班外出の機会が増えました！引き続き、テイクアウトも活用しつつ班内で少数や班の利用者全員でお出かけ(笑)今回は、その時の写真のみですが掲載します。季節によって様々なところへ出かけているようで、皆さんいろんな場所でとってもいい表情をしていますね。

4グループ



★富岡旅行★

参加者を少人数にして3日間に分けて実施しました。

11月18日(月)に富岡旅行で群馬サファリパークと日本で最古の洋式牧場である神津牧場へ出掛けてきました。旅行に出掛けた方は、男性利用者3名と引率の職員3名の計6名です。当日は天候に恵まれ、11月とは思えない程の暖かい気候の中でライオン・ホワイトタイガー・ゾウなどの動物園の代表的な動物を車中から見学したり、神津牧場ではおやつに美味しいソフトクリームやチョコサンデーを食べたりと普段できないような体験をして外出を楽しむことができました。

(生活支援員 中村 瑞)

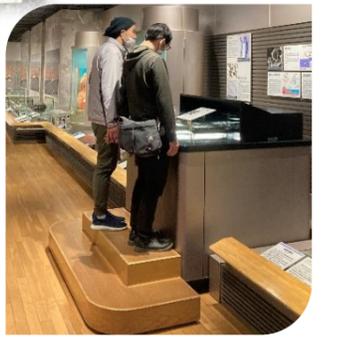


11月28日(木) 富岡旅行3組目



11月19日(火)に男性利用者2名と職員2名で富岡旅行に行ってきました。午前中は群馬サファリパークへ。ゼブラ柄の入場ゲートを抜けて気分もわくわく盛り上がってきます。ウォーキングサファリゾーンでは動物との触れ合いを楽しみ、写真撮影。普段とはまた違う笑顔が見られました。午後は群馬県立自然史博物館へ出掛けてきました。恐竜の化石は迫力満点です。充実した楽しい時間を一緒に過ごすことができました。

(生活支援員 今井政明)



床が透明でも怖くない！！

